

蒲西われら

『われら』の『わ』は『3わ』
和・話・輪

蒲郡西部小学校 校長室だより
校長 星野 佳子
第34(156)号 令和6年1月29日

日本っていいな！伝統文化に親しむ②

1/22(月) 1・2年生 生活科「名人さんに昔遊びを教えてもらったよ！」

1・2年生は、生活科の授業で、昔遊びの「コマ、お手玉、あやとり」に取り組んでいます。そんな中、代表の3人が校長室にやって来て「校長先生にお願いがあります。昔遊びの名人さんを選んでほしいです」とお願いされました。話し合いで「もっと上手になりたいな」「名人さんいないかな。教えてもらいたいな」ということになったとのこと。さっそく、地域学校協働活動推進員の山本さんに相談すると、すぐに3人の名人さんを探してくれました。

コマの竹内さん、お手玉の稲吉さん、あやとりの権田さんが教室に入ると、子どもたちは大喜び。紹介のあと、さっそくそれぞれのグループに分かれて、上達するためのコツを教えてもらいました。名人さんのスゴ技を見せていただいたり、新しい技や遊び方を教えていただいたり、あっという間の楽しい1時間でした。子どもたちは、その後それぞれ練習に励んでいます。名人さんに近づけるかな？！



今年度から中部中学区でも、各学校で「地域学校協働本部」を設置して推進員さんに入っただき「地域学校協働活動」がスタートしています。蒲西小の推進員さんは、山本 なおみさんです。週に3日ほど勤務し「地域学校推進本部」(旧パソコン室：北校舎2階)を拠点に、様々な活動をしてくださっています。子どもたちにとっては「地域の先生」、ますます地域と学校とのよりよい連携・交流を深めています。各種ボランティアも大募集中！お気軽に学校までお問い合わせください。



1/25(木)～26(金) 第2回 資源回収 ご協力ありがとうございました！

今年度2回目の資源回収も、コンテナに直接持ち込んでいただく形で実施しました。回収時間は、9時から翌日の10時まで。なんと前日から雪が降り、大寒波の影響が心配されましたが、当日は天候も回復し、作業もはかどりました。今年度は、常設コンテナが設置されていますので、業者のコンテナや段ボールパッカー車の到着を待つ間に、ほぼ一杯になりました。ご協力いただき誠にありがとうございました。収益金は、学校教育のために大切にさせていただきます。



5・6年生は、学校の倉庫にためてあった資源物を運んだり、図書室の廃棄図書を運んだりしました。

てきぱきと一生懸命働く姿が、とても頼もしい！！
短時間で、あっという間に片付けました。ありがとう！！

1/24 (水) 4・5年生 常滑焼の「my 茶碗」が届きました！

県のモノづくり魂浸透事業【常滑焼で世界に一つだけのお茶碗を作ろう！】で、4・5年生が11月に制作した my 茶碗が焼き上がり、常滑焼講師の鯉江さんが届けにきてくれました。

鯉江さんから一人一人に手渡され、待ちに待った my 茶碗とのご対面。そっと包みを開いてみると・・・色とりどりの釉薬で見違えるようにつややかに仕上がった茶碗がありました。あちこちから「すごい！」「やった～！」の声。落とさないように大事そうに手のひらで包んで眺めたり、友だちと見せ合ったりする姿を見て、届けてくれた鯉江さんも満面の笑顔に。

記念写真撮影の後、その日は特別に会議室で、鯉江さんと一緒に、my 茶碗を使って給食をいただきました。自分で作ったお茶碗に盛り付けたご飯は一段とおいしそうで、なんと全員が完食！2杯3杯とおかわりする人もいて、全ての給食がこの日は見事にカラっぽになりました。自分の作ったお茶碗を使うと、どの学校の子たちも、なぜか残さず食べられるのだとか。おそろべしお茶碗パワー！！

【鯉江さんからのお話】初めてのことは上手くできるか不安だと思うけど、いろんなことにチャレンジしてほしい。お茶碗は、お家でも使ってたくさん食べてください。自分でご飯をよそったり、自分で洗ったりして大事にしてください。割れるかもしれないけど、割れることは悪いことじゃない。形あるものは壊れるものです。また修理をして思い出にすればいい。物を長く使うことは大事なことです。

もし壊れたら、小学生の間ならお店に行くと500円で作り直せるそうですよ。きっとご家庭でも、お茶碗パワーを発揮してくれることでしょう。本物の素晴らしさに触れる貴重な体験となりました。

